

自衛隊員の服務の宣誓

宣誓

私は、我が国の平和と独立を守る自衛隊の使命を自覚し、日本国憲法及び法令を遵守し、一致団結、厳正な規律を保持し、常に徳操を養い、人格を尊重し、心身を鍛え、技能を磨き、政治的活動に関与せず、強い責任感をもつて専心職務の遂行に当たり、事に臨んでは危険を顧みず、身をもつて責務の完遂に務め、もつて国民の負託にこたえることを誓います。

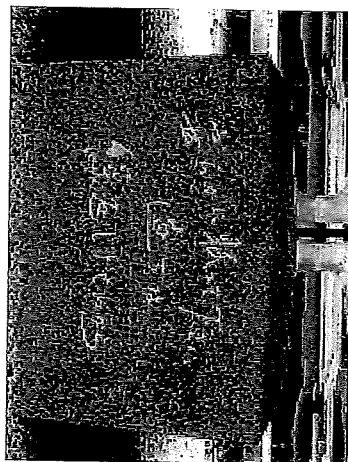
出典：自衛隊法施行規則第39条より小西洋之事務所作成

平成 27 年 5 月 19 日 参議院外交防衛委員会 民主党・新緑風会 小西洋之

原爆死没者慰霊碑には、「安らかに眠って下さい 過ちは繰返させぬから」と刻まれています。どういう意味ですか？(FAQID-5801)

原爆死没者慰霊碑(公式名は広島平和都市記念碑)は、ここに眠る人々の霊を雨露から守りたいという気持ちから、埴輪(はにわ)の造型に設計されました。中央には原爆死没者名簿を納めた石棺が置かれており、石棺の正面には、「安らかに眠って下さい 過ちは繰返させぬから」と刻まれています。この碑文の趣旨は、原子爆弾の犠牲者は、単に一国一民族の犠牲者ではなく、人類全体の平和のいしずえとなって祀られており、その原爆の犠牲者に対して反核の平和を誓うのは、全世界の人々でなくてはならないというものです。

広島市は、この碑文の趣旨を正確に伝えるため、昭和58年(1983年)に慰霊碑の説明板(日・英)を設置しました。その後、平成20年(2008年)にG8下院議長会議の広島開催を機に多言語(フランス語、ドイツ語、ロシア語、イタリア語、中国語(簡体字)、ハンガール語)での新たな説明板を設置しました。その全文は次のとおりです。



広島平和都市記念碑
(原爆死没者慰霊碑)

昭和27年8月6日設立

この碑は、昭和20年8月6日 世界最初の原子爆弾によって壊滅した広島市を 平和都市として再建することを念願して設立したものである

碑文は、すべての人びとが、原爆犠牲者の冥福を祈り、戦争という過ちを再び繰り返さないことを誓う言葉である。過去の悲しみと耐え、憎しみを乗り越えて、全人類の共存と繁栄を願う、真の世界平和の実現を祈念するヒロシマの心が、ここに刻まれている。

中央の石室には、原爆死没者名簿が納められており、この碑は、また、原爆慰霊碑とも呼ばれている。